

|         |                                      |    |    |      |                       |     |   |
|---------|--------------------------------------|----|----|------|-----------------------|-----|---|
| 学年      | 中学3年                                 | 教科 | 音楽 | 科目   | 音楽                    | 単位数 | 1 |
| 教科書名    | 中学生の音楽 2・3 下(教育芸術社)<br>中学生の器楽(教育芸術社) |    |    | 副教材名 | 音楽のキャンパス 2・3 下(教育芸術社) |     |   |
| コース・クラス | 中高一貫                                 |    |    |      |                       |     |   |

## 1. 目標

楽曲構成の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創造的に表現できる能力を高める。  
音楽に対する総合的な理解を深め、幅広く鑑賞する能力を高める。

## 2. 授業のねらい

歌唱・曲の理解を深め、表現の工夫を主体的に演奏する。  
・合唱を通して、和声感を身につけ、総合的な音楽の能力を高める。  
器楽・アンサンブルを通して、相手の音を聴き、響きの良さ、魅力を感じ、演奏の幅を広げる。  
鑑賞・音楽と芸術の関わりや背景を理解し、音楽を愛好する心情や、感性を豊かにする。

## 3. 授業の進め方

発声練習をし、声を鍛えながら、教科書やプリントを使い歌唱は必ず毎回行う。  
ワークやプリントを使いながら鑑賞をし、記録をとる。

## 4. 学習上の留意点

- (1) 教科書、キャンパス、筆記用具を必ず用意して授業に臨むこと。
- (2) 歌唱・器楽をする際は、きちんとした姿勢を心掛けて臨むこと。
- (3) 鑑賞の記録等はしっかり記入し、提出すること。また、正しい姿勢で鑑賞することを心掛ける。

## 5. 定期試験

定期試験期間では行わず、歌唱・器楽テストを授業時間中に実施する。時期は、各定期試験の1週間前の授業内とする。また、授業時間中にペーパー試験を課す場合もある。

## 6. 評価方法

実技では歌唱テストおよび器楽テストなどを行い、鑑賞ではノートの記載を適切に行なっているかを確認し、評価をする。鑑賞ではノートの記載を適切に行なっているかということも評価の対象とする。授業態度（忘れ物を含む）平常点として、忘れ物、授業態度が適切でない者（遅刻・私語・授業に不必要な持参物等）は減点する。

## 7. 授業計画

| 学期  | 月  | 単元・学習項目                               | 評価方法                         | 到達目標   |
|-----|----|---------------------------------------|------------------------------|--|
| 一学期 | 4  | 年間を通して、発声は毎回行う。<br>・歌唱「花」<br>・歌唱「花の街」 | 実技テスト<br>小テスト<br>授業態度<br>提出物 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容から情景を豊かに感じ取り、それを生かした表現を工夫する。</li> <li>・楽曲、作品に関する時代背景や歴史的、民族的、社会的意味について関心をもつ。歌声の魅力を、音色や風土と関わらせて聴く。</li> <li>・2重奏を通して相手の音を聴き、演奏の幅を広げる。</li> </ul> |
|     | 5  | ・鑑賞「アイーダ」<br>総合芸術について                 |                              |  |
|     | 6  | ・鑑賞「展覧会の絵」                            |                              |  |
|     | 7  |                                       |                              |  |
| 二学期 | 9  | ・歌唱「サンタルチア」                           | 実技テスト<br>小テスト<br>授業態度<br>提出物 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・速度や強弱、転調による曲想の変化を感じ取り、それを生かして表情豊かに歌唱する。作品の仕組みを理解させ、音色や楽器の多様な組み合わせによる表現の豊かさを味わう。</li> </ul>   |
|     | 10 | ・合唱の練習<br>・鑑賞「ブルタバ」                   |                              |  |
|     | 11 | ・アルトリコーダー<br>「威風堂々」、「ふるさと」            |                              |  |
|     | 12 |                                       |                              |  |
| 三学期 | 1  | ・歌唱「早春賦」<br>・アルトリコーダー総復習              | 実技テスト<br>小テスト<br>授業態度<br>提出物 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞から作者の心情を感じ取り、旋律のまとまりを生かした表現を工夫する。</li> <li>・音楽の背景となる歴史や文化とともに表現の特徴や多様さを聴きとる。</li> <li>・豊かな響きのある声で表現できる。</li> </ul>                                 |
|     | 2  | ・鑑賞「西洋音楽史」まとめ<br><br>・合唱の練習           |                              |  |
|     | 3  | ・卒業式歌の練習                              |                              |  |

※シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。